

平成31年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	北堀 けさ江
	全体計画						経費区分		-		内線	3152
事務事業名	4054 財産管理事業											
所 属	050300 総務部・財政課											
施 策	07024500 長期的展望に立った財政運営											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	020105 総務費・総務管理費・財産管理費										
	事業	010000 財産管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
市民サービスの低下を招かぬよう公共施設の適切な維持管理を行うとともに、普通財産の有効活用を図る。						活用見込みのない普通財産について、積極的に貸付や処分を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
普通財産の売払い 6件 売却価格 185,916,151円 土地貸付 年間収入額 5,152,977円 建物貸付 年間収入額 1,972,583円 固定資産台帳の作成準備	普通財産の売払い 2件 売却価格 13,409,000円 土地貸付 年間収入額 5,043,025円 建物貸付 年間収入額 1,960,074円 固定資産台帳の作成準備
平成29年度 実績	平成30年度 実績
普通財産の売払い 2件 売却価格 5,662,029円 土地貸付 年間収入額 4,937,228円 建物貸付 年間収入額 1,960,274円 固定資産台帳の作成	普通財産の売払い 1件 売却価格 3,200,000円 土地貸付 年間収入額 4,756,658円 建物貸付 年間収入額 1,958,582円 固定資産台帳の管理
平成31年度 予定	令和2年度 予定
土地・建物の適正管理 活用見込みのない財産の処分 固定資産台帳の管理	土地・建物の適正管理 活用見込みのない財産の処分 固定資産台帳の管理

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		661,044	31,133
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	19,309	19,563
一般財源		641,735	11,570
人員数(人)	正規職員	1.4	1.4
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	10,010.0	10,010.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	10,010.0	10,010.0
市民一人当たりの経費		12.8	0.8
総額		671,054.0	41,143.0

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	155	消耗品費155
13節 委託費	751	樹木伐採等委託料128 除草等業務委託料155 ほか
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	660,138	保険料8,813積立金648,225 ほか

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	160	消耗品費110 市有施設修繕料50
13節 委託費	1,400	市有財産維持管理委託料（草刈、樹木伐採等）900 登記委託料 500
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	29,573	市有財産加入保険料9,307 基金（財政調整基金、公共施設等整備基金など）積立金等19,870

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	公有財産（市有の財産）の適正な管理は市民の生命・財産を守るうえで必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	固定資産台帳の整備も終了したが、財産処分の進まない土地などがあつた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	土地鑑定等により適正な売却価格を慎重に算出し、売却に繋げられるよう努める。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

普通財産の売却の際、トラブルになった案件がある。処分の進まない土地等について検討が必要。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
財産の管理・処分に関するマニュアルを作成中。 土地については場所により売却処分だけではなく、他の方法による有効活用も検討する。 固定資産台帳の適正管理もあわせて進める。		公共施設の適切な維持管理を継続し、普通財産の有効活用を図るとともに、活用見込みのない普通財産については積極的に貸付や処分を行う。 財産の管理処分に関するマニュアルを作成する必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント